

2013年7月17日[水] 13:30-17:00  
東京ステーションコンファレンス 6階 602 参加費:無料

第20回大阪大学医工情報連携シンポジウム

# 明日の日本発医療イノベーションを担う グローバル人材育成を考える

## MEI Center Symposium

MEI center

13:30~13:45 開会の挨拶 澤 芳樹 (大阪大学臨床医工学融合研究教育センター・センター長 / 教授)

### session 1 産学連携を推進する立場から

座長：澤 芳樹 (大阪大学臨床医工学融合研究教育センター・センター長 / 教授) 中西洋一 (九州大学大学院医学研究院・教授)

13:45~14:10 レギュラトリーサイエンス推進と実用化促進におけるドライバーの育成について  
宮田俊男 (厚生労働省医薬食品局審査管理課・課長補佐)

14:10~14:35 臨床研究・治験を担う人材の育成 ―厚労省の取り組み―  
佐原康之 (厚生労働省医政局・研究開発振興課長)

14:35~15:00 どうやって医師主導臨床研究を担う人材を育てるか  
中西洋一 (九州大学大学院医学研究院・教授)

15:00~15:25 戦略的産学連携と人材育成について  
手代木 功 (塩野義製薬 株式会社・代表取締役社長 / 日本製薬工業協会・会長)

### session 2 総合討論

座長：山本晴子 (国立循環器病研究センター先進医療・治験推進部・部長) 今村恭子 (日本製薬医学会・理事長)

15:35~15:50 Investigators, Professionalism and the Future of Clinical Research: A Global Perspective  
Greg Koski (Massachusetts General Hospital / Harvard Medical School・  
Associate Professor of Anesthesia / Co-founder & President・CEO, ACRES)

15:50~16:55 討論者：宮田俊男・中西洋一・手代木 功・佐原康之・澤 芳樹  
原田明久 (ファイザー株式会社・上席執行役員 医薬開発部門長)

16:55~17:00 閉会の挨拶 山本晴子 (国立循環器病研究センター先進医療・治験推進部・部長)

17:00~19:00 情報交換会

○主催・大阪大学臨床医工学融合研究教育センター ○共催・国立循環器病研究センター、日本製薬医学会 (JPhMed)  
○後援・大阪府、日本製薬工業協会 (JPMA)、医薬品医療機器総合機構 (PMDA)、日本 CRO 協会、日本医師会治験促進センター、  
医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団、臨床医工学情報学コンソーシアム関西

場所・東京ステーションコンファレンス 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 4~6F TEL.03-6888-8080 (代表)  
■JR 東京駅日本橋口直結 ■新幹線日本橋口改札徒歩1分、八重洲北口改札徒歩2分 ■東京メトロ東西線大手町駅 B7 出口直結  
※お車でお越しのお客さまは、ビル内の時間貸し駐車場をご利用ください。

お問い合わせ・大阪大学臨床医工学融合研究教育センター  
e-mail:mei-sec@mei.osaka-u.ac.jp  
Tel: 06-6879-6577 Fax: 06-6879-6567

申込方法・左記メールアドレスに、タイトルを、  
【参加申込】第20回大阪大学医工情報連携シンポジウム、としていただき、  
お名前、ご勤務先、情報交換会ご出席の可否をお知らせください。